

なぎなた競技プログラム

期日／平成26年8月24日(日) 場所／石川県立武道館

東日本大震災復興支援

HOKUSHIN ETSU KOKUMIN TAIKU TAIKAI 2014

第35回
北信越国民体育大会
2014 8.22 FRI - 24 SUN

瞬刻の躍動、そして栄光の煌きへ。



主催／(公財)日本体育協会・石川県・富山県・長野県・福井県・新潟県・石川県教育委員会
富山県教育委員会・長野県教育委員会・福井県教育委員会・新潟県教育委員会
(公財)石川県体育協会・(公財)富山県体育協会
(公財)長野県体育協会・(公財)福井県体育協会・(公財)新潟県体育協会
共催／会場地市町・会場地市町教育委員会
後援／文部科学省
主審／(公財)石川県体育協会・石川県各競技団体



RING!RING!
プロジェクト
競輪の補助事業

この事業は、競輪の補助金を受けて実施します。

<http://ringring-keirin.jp>



開催の趣旨

国民体育大会の趣旨に則り、その予選会として北信越地域の人々に広くスポーツを普及し、スポーツ精神の高揚を図り、健康増進と体力向上を目指し、併せて5県の親睦と交流を深めるとともに、地方のスポーツ振興及び文化の発展に寄与することを目的とする。

日本体育協会スポーツ憲章

「スポーツ精神」とは、自らスポーツを行うことに意義と価値をもち、スポーツの競技規則、スポーツマンシップやフェアプレーに代表されるマナー、エチケットなどのスポーツ規範に基づき、生涯を通じて自己の能力・適正等に応じて、主体的・継続的にスポーツの楽しさや喜びを味わうことを意味するものとする。

(公益財団法人日本体育協会スポーツ憲章より抜粋)

目 次

若い力	1	式典次第・諸会議日程	8
石川県民の歌	1	競技日程	9
あいさつ	2	競技成績表	10
祝辞	3	監督・選手名簿	12
あいさつ	4	なぎなた競技の見方	13
歓迎のことば	5	過去の成績	16
競技会役員	6	競技会場案内図	16
競技役員	7	宿舎・大会本部等	17

若い力

(財)日本体育協会選定

佐伯 孝夫 作詞
高田 信一 作曲

一、若い力と感激に

燃えよ若人 胸を張れ

歓喜あふれる ユニフォーム

肩にひとひら 花が散る

花も輝け 希望にみちて

競え青春 強き者

二、薫る英気と 純情に

瞳あかるい スポーツマン

僕のよろこび 君のもの

挙る凱歌に 虹が立つ

友情身にしむ 熱こそいのち

競え青春 強き者

石川県民の歌

梅木 宗一 作詞
窪田 新一 作曲

一、白山に 朝日ははえて

青雲の はれゆくところ

名にかおる 歴史をつぎて

むすばれし われら県民

躍進の 旗をかざして

おおわが石川 ふるいおこさん

二、加賀平野 能登半島に

海山の さち呼ぶところ

うちつどう ちまたの野辺に

工芸の 花咲きにおい

はるかなる 稲田はみのる

おおわが石川 ひらきのばさん

三、日本海 北にひらけて

希望の日 明けゆくところ

いでゆわき 地はゆたかなり

この国土 いよよ栄えて

人の和に 世界を結ぶ

おおわが石川 歌いたたえん

あいさつ



第35回北信越国民体育大会会長
公益財団法人石川県体育協会会長

石川県知事 谷本正憲

第35回北信越国民体育大会が、北信越各県の選手・監督・役員の皆様をお迎えし、ここ石川の地において盛大に開催されますことをお慶び申し上げます。また、ご来県いただきました皆様を心から歓迎申し上げます。

本大会は、北信越地区最大のスポーツの祭典であり、各県を代表する精鋭が、今秋長崎で開催される第69回国民体育大会「長崎がんばらんば国体2014」への出場をめざし、郷土の名誉と誇りを胸に、熱戦を繰り広げる場です。

2020年のオリンピック・パラリンピックの開催地が東京に決定し、スポーツに対する国民の興味・関心が益々高まる中、本大会の開催は、北信越地区の競技力向上をはじめとしたスポーツ振興に大きく寄与するものと確信しております。

参加される選手の皆様には、日ごろ鍛えた力と技を存分に発揮され、観戦される方々に感動を与えるような白熱した戦いを展開されるとともに、スポーツを通して交流の輪を広げられ、思い出に残る素晴らしい大会となることを願っております。

また、県外からお越しいただいた皆様には、折角の機会でもありますので、加賀百万石の歴史や伝統文化、「能登の里山里海」をはじめとする豊かな自然や新鮮な海・山の幸など、本県の多彩な魅力もご堪能いただければ幸いです。

最後に、本大会の開催にあたりご尽力いただきました会場の市町をはじめ、関係の皆様方に深く感謝を申し上げますとともに、選手の皆様のご健闘と本大会の成功を祈念いたしまして、あいさつといたします。

祝 辞



石川県議会議長 吉崎吉規

北信越5県から多くの選手・役員の皆様をお迎えし、第35回北信越国民体育大会が盛大に開催されるに当たり、石川県議会を代表いたしまして、心から歓迎申し上げます。

本大会は、長崎県で開催される「長崎がんばらんば国体」への予選会として、また、北信越地域のスポーツの振興と発展に大きく寄与する大会であり、スポーツを通して、競技する方だけでなく、観戦する方や応援する方、全ての人々に夢と感動を与えてくれるものと大いに期待しております。

本県では、魅力あるスポーツ・文化づくりの推進を目指しており、平成3年に「石川国体」、平成12年に「全国スポレク祭」、平成22年に「ねんりんピック」、平成23年には「日本スポーツマスターズ」を開催し、県民の各年齢層においてスポーツに対する関心や活動が大きな高まりを見せております。

また、来春には、いよいよ北陸新幹線が開業します。これにあわせて、「日本スポーツマスターズ2015」の開催も予定されており、バレーボール、バスケットボールなど13競技に全国から多くのスポーツ愛好家が集い、石川の地で熱戦を繰り広げるとともに交流を深めることとなっております。

日々の厳しい練習とたゆまぬ努力により、各県の予選を勝ち抜かれた選手の皆様には、これまで鍛えた力と技を十分に発揮され、輝かしい成績を収められますとともに選手相互の友情を深め、心に残る素晴らしい大会となることを心から願っております。

終わりに、本大会の運営に当たられます役員の方々をはじめ、関係各位のご労苦に深く敬意と感謝の意を表しますとともに、本大会のご成功と選手の皆様のご健闘を心からお祈りいたしまして、お祝いの言葉といたします。

あいさつ



石川県なぎなた連盟 会長 石野 和子

第 35 回北信越国民体育大会なぎなた競技が、ここ金沢市に多くの選手、役員をお迎えし開催されることは、大変喜ばしく心から歓迎申し上げます。

昨今は、6 年後に日本で再びオリンピックが開催されることとなり、スポーツに対し人々の関心が高まりつつあります。

そのなかにあって、なぎなたは「心身ともに調和のとれた優れた人材」を育成する武道として青少年の啓発に大いに期待されている競技であります。

この大会は、本年 10 月に長崎県で開催されます、第 69 回国民体育大会への出場資格を勝ち取るための大会でもあります。

ここにお集まりの出場選手の皆様は、各県の厳しい予選を勝ち抜いてこられた方々だと思えます。国民体育大会出場資格を得るために、日頃稽古の中で鍛えた技と力を十二分に発揮されるとともに、高校生らしく、はつらつと活気あふれる試合が展開されることを期待しています。

また、大会を通じて友情をはぐくみ、地域の人たちとも交流の輪を深めていただければ幸いです。

本大会開催に当たり、各県から派遣されました審判員、御尽力いただきました多くの役員、関係者の皆様に心より感謝を申し上げ、ごあいさつといたします。

歓迎のことば



金沢市長 山野之義

ここ金沢において、第35回北信越国民体育大会が開催されますことは、開催市といたしまして大変嬉しく、役員、監督、選手の皆様を心から歓迎申し上げます。

皆様には、日頃からスポーツの振興に多大なご尽力をいただくとともに、スポーツを通して元気なまちづくりに貢献されておられますことに対し、深く感謝申し上げます。

北信越の各県を代表して参加される選手の皆さんには、日頃の練習などで鍛えられた技を遺憾なく発揮し、秋に行われます第69回国民体育大会「長崎がんばらんば国体」への切符を射止められますよう、心から健闘をお祈りいたします。

金沢は、加賀百万石の城下町として栄え、風情あるまちなみと伝統文化が残る「歴史都市」であります。

折角お越しいただいた機会でもありますので、金沢のまちを散策され、自然や歴史に加え、金沢21世紀美術館に代表される新たな文化を創造している金沢の魅力も存分に満喫していただければ幸いです。

終わりに、本大会の開催にあたりご尽力をいただきました関係者の皆様に、心から敬意を表しますとともに、大会のご成功を祈念申し上げます、歓迎のことばといたします。

競 技 会 役 員

名誉会長	山野 之義				
会 長	石野 和子				
副 会 長	田中 幹夫	佐藤 浩市	田中 秀子	佐藤 敬蔵	
顧 問	田中 展郎	田邊 俊治	野口 弘	米沢 寛	
	浦嶋 健一	新山 律子	斉藤 幸子	金田 安正	
	山内 輝子	角野 富久子	立川 厚太郎	矢口 委子	
	早川 邦子	上棚 直人	高田 成美		
参 与	尾崎 敬志	金浦 修郎	上野 尚子		
委 員 長	大田 真樹子				
副委員長	寺 真喜子	森本 美佐子	中嶋 多喜雄	中村 コウ	
委 員	山本 清治	中島 功二	佐野 光代	柳澤 喜美子	
	玉村 桂子	田口 ミサヲ	赤倉 和子	中越 早代	
	芝田 公美	山田 久子	箸本 知佳	北村谷キヨミ	
	古谷 静江	木村 真由美	長原 可代子	藤井 靖子	
	山岸 亜矢				

競 技 役 員

総務委員長	芝田 公美				
総務委員	長原可代子 木村真由美	藤井 靖子 北村谷キヨミ	古谷 静江 上谷 四郎	西川 昇	
審判長	森本美佐子				
審判員	佐野 光代 赤倉 和子	柳澤喜美子	島崎 智絵	栞本 明理	
競技委員長	山田 久子				
選手委員	宮田 恵美	坂元 綾子			
時計委員	新甫ゆかり	北橋外美子			
記録委員	石田 昌美	櫻井 真理			
採点揭示委員	田中 菊洋	松本サクラコ			
計量用具委員	箸本 知佳	関沢 佳代			
放送委員	中本 美奈	山岸 亜矢			
会場委員	芝田 公美	箸本 知佳			
総合成績・報道	二宮 美紀	水野 順子			
受付案内係	水野 恵子	木村真由美			
式典表彰係	本橋美奈子	川合 葉季			
筆耕係	山本真百合	長原可代子	長井 邦子		
救護係	山岸八千代				

式 典 次 第

【開始式】

期日 平成26年8月24日（日）
時間 10：30～
場所 石川県立武道館剣道場

次 第

- 1 開式通告
- 2 選手入場
- 3 開会宣言
- 4 大会会長挨拶
- 5 審判長注意
- 6 選手宣誓
- 7 閉式通告
- 8 選手退場

【表彰式】

期日 平成26年8月24日（日）
時間 競技終了後
場所 石川県立武道館剣道場

次 第

- 1 役員・選手集合整列
- 2 開式通告
- 3 成績発表
- 4 表 彰
- 5 閉会宣言
- 6 閉式通告
- 7 選手退場

諸 会 議 日 程

会 議 名	時 期	時 間	場 所	電話番号
用具検定	8月24日（日）	午前9：00～	剣道場	076-251-5721
監督会議	8月24日（日）	午前9：00～	男子控室	076-251-5721
審判会議	8月24日（日）	午前9：30～	男子控室	076-251-5721

競 技 日 程

開会式 平成26年8月24日(日) 10:30～ 石川県立武道館剣道場

少年女子リーグ戦

	1. 石川県	2. 富山県	3. 長野県	4. 福井県	5. 新潟県	勝者	勝者数	総本数	順位
1. 石川県									
2. 富山県									
3. 長野県									
4. 福井県									
5. 新潟県									

第69回国民体育大会北信越ブロック代表者数 3

第1試合	2—5
第2試合	3—4
第3試合	1—5
第4試合	2—3
第5試合	1—4
第6試合	5—3
第7試合	1—3
第8試合	4—2
第9試合	1—2
第10試合	4—5

表彰式 平成26年8月24日(日) 競技終了後 石川県立武道館剣道場

競 技 成 績 表

第1試合

県名	先鋒	中堅	大将	勝者数	勝本数	勝負
富山県	笹嶋 美里	宮本 佐紀恵	下田 香織			
新潟県						
	渡邊 涼	五十嵐 茉美	坂井 亜有			

第2試合

県名	先鋒	中堅	大将	勝者数	勝本数	勝負
長野県	山本 朱莉	神林 菜月	中野 穂風			
福井県						
	岩佐 朱紗	仕入 愛梨	山本 悦子			

第3試合

県名	先鋒	中堅	大将	勝者数	勝本数	勝負
石川県	栃本 采香	大工 桜	寺尾 英里香			
新潟県						
	渡邊 涼	五十嵐 茉美	坂井 亜有			

第4試合

県名	先鋒	中堅	大将	勝者数	勝本数	勝負
富山県	笹嶋 美里	宮本 佐紀恵	下田 香織			
長野県						
	山本 朱莉	神林 菜月	中野 穂風			

第5試合

県名	先鋒	中堅	大将	勝者数	勝本数	勝負
石川県	栃本 采香	大工 桜	寺尾 英里香			
福井県						
	岩佐 朱紗	仕入 愛梨	山本 悦子			

第6試合

県名	先鋒	中堅	大将	勝者数	勝本数	勝負
新潟県	渡邊 涼	五十嵐 茉美	坂井 亜有			
	山本 朱莉	神林 菜月	中野 穂風			
長野県						

第7試合

県名	先鋒	中堅	大将	勝者数	勝本数	勝負
石川県	栃本 采香	大工 桜	寺尾 英里香			
	山本 朱莉	神林 菜月	中野 穂風			
長野県						

第8試合

県名	先鋒	中堅	大将	勝者数	勝本数	勝負
福井県	岩佐 朱紗	仕入 愛梨	山本 悦子			
	笹嶋 美里	宮本 佐紀恵	下田 香織			
富山県						

第9試合

県名	先鋒	中堅	大将	勝者数	勝本数	勝負
石川県	栃本 采香	大工 桜	寺尾 英里香			
	山本 朱莉	神林 菜月	中野 穂風			
富山県						

第10試合

県名	先鋒	中堅	大将	勝者数	勝本数	勝負
福井県	岩佐 朱紗	仕入 愛梨	山本 悦子			
	山本 朱莉	神林 菜月	中野 穂風			
新潟県						
	渡邊 涼	五十嵐 茉美	坂井 亜有			

監督・選手名簿

少年女子

富山県	氏名	段位	所属
監督	堀 桂子	五段	南砺市教育委員会
先鋒	笹嶋 美里	1級	富山県立南砺福光高等学校
中堅	宮本 佐紀恵	初段	富山県立南砺福野高等学校
大将	下田 香織	初段	富山県立南砺福光高等学校

長野県	氏名	段位	所属
監督	蒲生 美江子	四段	松本商工会議所
先鋒	山本 朱莉	二段	長野県松本県ヶ丘高等学校
中堅	神林 菜月	二段	長野県小諸高等学校
大将	中野 穂風	初段	学校法人松商学園 松商学園高等学校

福井県	氏名	段位	所属
監督	渡辺 明美	錬士	福井県なぎなた連盟
先鋒	岩佐 朱紗	初段	福井県立鯖江高等学校
中堅	仕入 愛梨	二段	福井県立鯖江高等学校
大将	山本 悦子	二段	福井県立鯖江高等学校

新潟県	氏名	段位	所属
監督	松井 明日香	五段	新潟県立新潟東高等学校
先鋒	渡邊 涼	1級	新潟県立新潟東高等学校
中堅	五十嵐 菜美	1級	新潟県立新潟東高等学校
大将	坂井 亜有	初段	新潟県立柏崎常盤高等学校

石川県	氏名	段位	所属
監督	田中 千秋	錬士	鵬学園高等学校
先鋒	柄本 采香	初段	鵬学園高等学校
中堅	大工 桜	初段	石川県立津幡高等学校
大将	寺尾 英里香	初段	鵬学園高等学校

なぎなた競技の見方

なぎなた競技には、“試合”と“演技”の2つの競技があります。

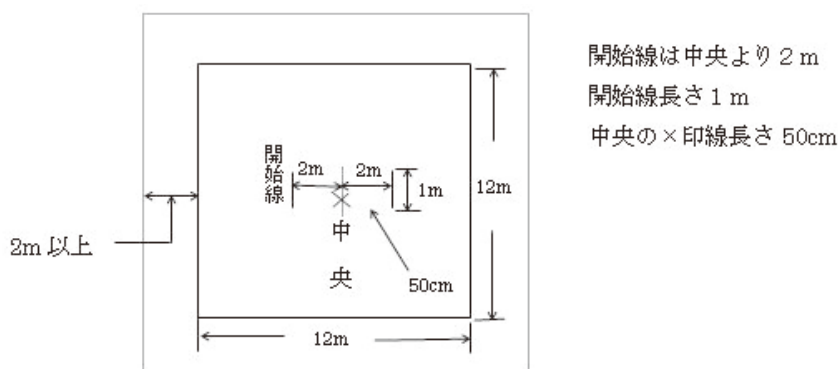
試合は防具を身につけ、定められた部位を互いに打突して勝負を競う競技であり、又演技競技は防具をつけず、指定された形を対人で行ってその技を競う競技です。

1. 試合競技

試合競技は二人の試合者が、定められた部位、面部（正面と左右の側面）小手部（左右）胴部（左右）頸部（左右の外ずねと内ずね）咽喉（のど）を確実に早く打突して勝負を競う競技です。なぎなたを振り上げ、持ちかえ、振り返し、繰り込み繰り出し等の操作をしながら、打突部位を打ったり突いたりします。敏速な動きの中から打突の機会を見だし、全力をあげて技を競い合います。相手に対して、よい間合いからタイミングよく技を出す事が勝利に結びつきます。試合競技には、個人試合と団体試合の2種類があります。

(1) 試合場

コートのはしらは12メートル四方です。



(2) 用具

なぎなたは、次のような長さ、重量及び材質のものを 사용합니다。



(3) 試合の方法

3本勝負が原則で、試合時間内に有効打突を2本先取した方が勝ちとなります。

ただし、所定の本数に達しない時は、1本先取した方を勝ちとします。

試合競技の試合時間は、3分。勝敗が決しない場合は、延長戦を行います。延長時間は2分、延長1回で勝敗が決しない場合は、審判員の判定とします。団体戦の勝負は勝者数により決定します。

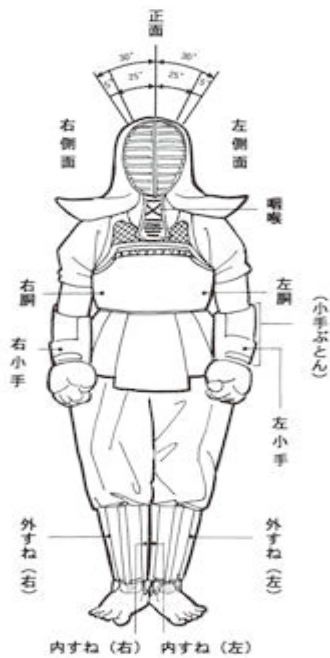
(4) 有効打突

有効打突とは、なぎなたの打突部で打突部位を、充実した氣勢と適法な姿勢とをもって、打突部位を呼称しながら確実に打突し、残心のあるものをいいます。

- 物打（切先から 15cm 位）が正確に打突部位に到達していること。
- 打突時に姿勢が正しく理にかなった動作であること。
- 打突の機会がよいこと。
- 気魄に満ち、打ったあと残心があること。
- やや軽くとも追い込んだ際の打突、あるいは追い込まれた時に加えたもっとも確実な打突。

これらの条件を満たしている打突が有効と認められます。

(5) 打突部位となぎなたの打突部



打突部位	なぎなたの打突部
面部-正面(中央) 左右側面 (中央から25°~30°の間)	切先より15cm~20cmのところ (物打)
小手部-左右小手 (甲側の手首から5cmのところ)	切先より15cm~20cmのところ (物打)
胸部-左右胸	切先より15cm~20cmのところ (物打)
すね部-左右すね 左右内すね (膝とくるぶしの中間)	切先より15cm~20cmのところ (物打) および柄 (石突より20cm~25cmのところ) (柄打ちのすねは高校生以下は禁じられている)
咽喉部-咽喉部の位置	切先(高校生以下は禁じられている)

(6) 勝負の判定

審判員は3名で、2人以上の審判員が打突を有効と認めた時、1本となります。審判員は、両手に赤、白の審判旗を持ち、有効と認めた時はその方の旗を斜め上にあげ、認めない時は両方の旗を前下で振って意志の表示をします。審判員の判定に対して、異議の申し立てはできません。

(7) 反則の主なもの

片足の全部が場外に出た時、倒れて体の一部が場外に出た時は反則になります。また、なぎなたの柄部で相手の面を打ったり、なぎなたを落としたりした時も反則です。また、これらの反則を1試合中に2回重ねると相手に1本を与えます。

(8) 判定表示の方法

審判の判定は、次のように表示されます。

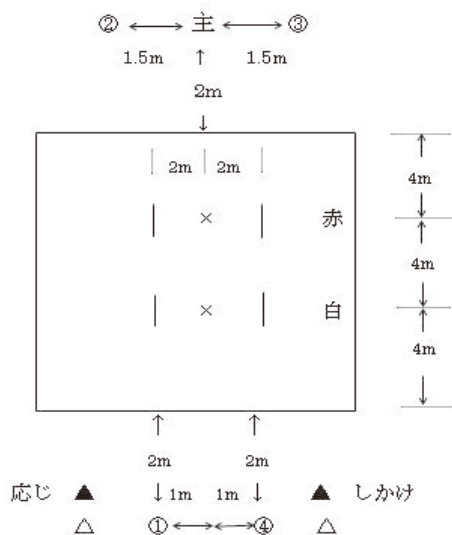
- 面……………メ
- 脛……………ス
- 小手……………コ
- 胸……………ド
- 突き……………ツ
- 反則……………△
- 反則 1本……………反(2回した場合)
- 判定……………判
- 不戦勝……………○○

2. 演技競技

演技競技は、全日本なぎなた連盟のしかけ応じ8本の中から定められた3本を、2人1組の演技者によって行い、その技の優劣を競い合います。なぎなたの技の向上をはかるとともに、正しいなぎなたの普及、発展を目的として行われる競技です。

(1) 演技場

コートは12m四方で、このコート内で赤、白2組の演技者によって技を競います。



(2) 観点

演技の判定基準となるものは、演技者双方の姿勢、服装、態度、発声、呼吸と気持ちが調和しているか、打突部位を正確に気魄に満ちた打突をしているか、残心、間合、手の内、着眼等理合にかなった技であるか、見る人に感動を与えたかなどの点です。

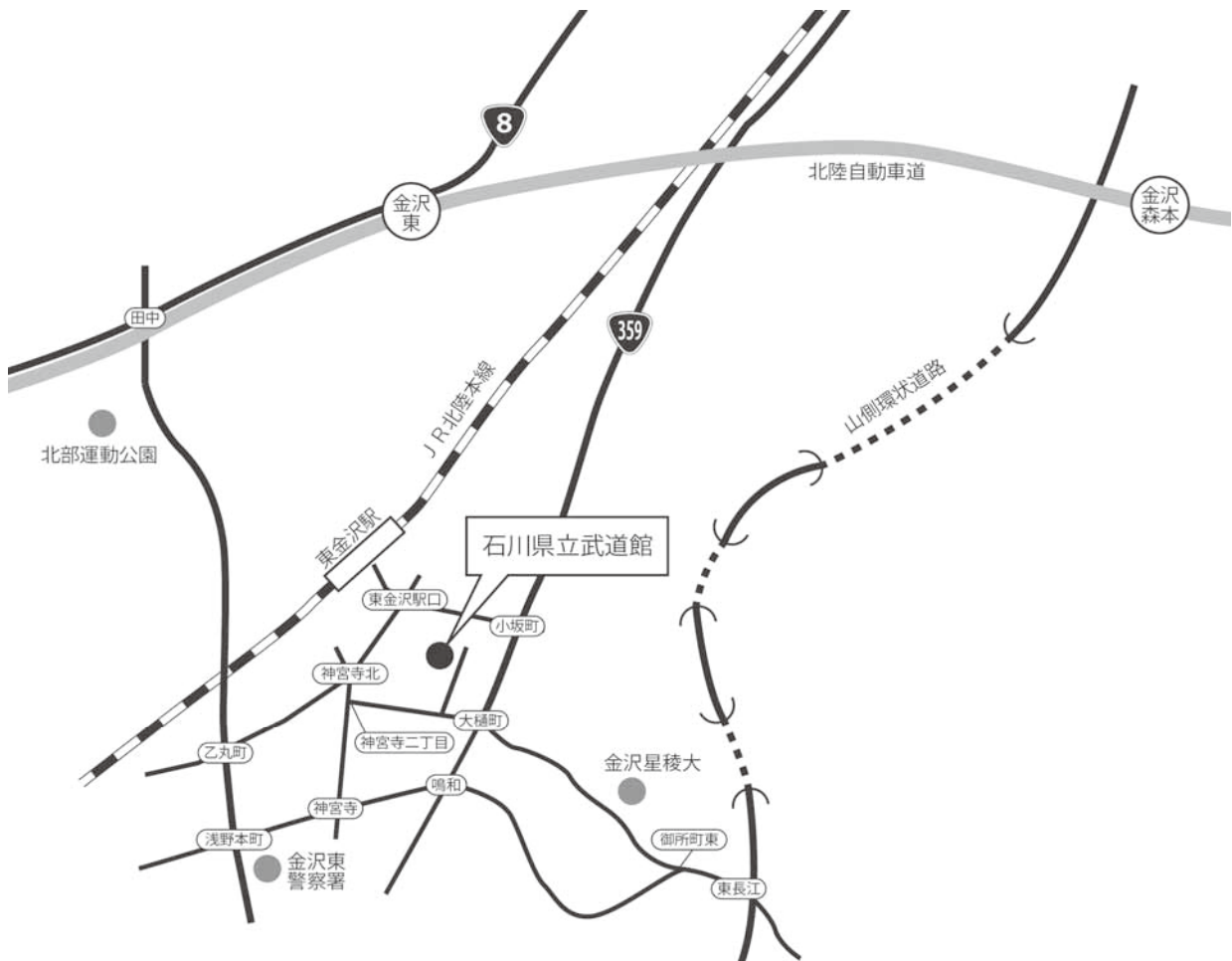
(3) 勝敗

5名の審判員が赤、白の旗を持ち、厳正的確に演技者の充実した氣勢と適法な姿勢による技の良否を見定めて判定し、過半数をもって勝敗を決定します。

過去の成績

	開催地	優勝	第2位	第3位
第30回	石川県	石川県	富山県	福井県
第31回	富山県	石川県	富山県	新潟県
第32回	長野県	石川県	新潟県	富山県
第33回	福井県	新潟県	石川県	富山県
第34回	新潟県	石川県	福井県	長野県

競技会場案内図



宿 舎 一 覧 表

県 名		宿 舎 名	所 在 地	電話番号	備 考
長野県	少年女子	東横イン金沢駅東口	〒920-0856 金沢市昭和町 13-23	076-224-1045	
新潟県	少年女子	アパホテル<金沢駅前>	〒920-0031 金沢市広岡 1-9-28	076-231-8111	
福井県	少年女子				

救 急 指 定 病 院

浅ノ川総合病院

〒920-8621 金沢市小坂町中 83 番地

TEL 076-252-2101

金沢西病院

〒920-0025 金沢市駅西本町 6 丁目 15 番 41 号

TEL 076-233-1811

競 技 会 本 部

石川県立武道館

〒920-0811 金沢市小坂町西 8-3

TEL 076-251-5721

大 会 本 部

第 3 5 回北信越国民体育大会実行委員会事務局

金沢市稚日野町北 222 番地

公益財団法人石川県体育協会内

TEL 076-268-3100

FAX 076-268-3188

無限の夢へ、走りだそう。



RING!RING! プロジェクト

競輪の補助事業

地方自治体が開催する競輪の売上金の一部は、モノづくり、スポーツ、地域社会への貢献など、さまざまな分野の事業に役立てられています。

くわしくはウェブで

RING!RING!

検索

